

日用品を使用した簡易水防工法

土のうが準備できないときに、家にあるものを使用して、ある程度浸水を防ぐことができます。

用意するものは、段ボール、レジヤシート、ごみ袋



レジヤシートを敷き、ドアの前に段ボールを設置します。
袋が破れないように2重にして、段ボールの中に入れます



袋の中に、水を入れていきます。水は袋の1 / 3 ~ 半分ほど入れましょう



水を入れたら、袋を固く縛りましょう



段ボールを閉めて、ガムテープ等で固定します。レジャーシートをかぶせて完成です。



ほかにも市販の吸水性土のうを使い、浸水を防ぎます。
吸水性土のうは、水を吸う前は軽量でコンパクトですが、水を吸収すると膨張します。
使用後は、数日天日干しをして、燃えるごみとして処分できます。

